



Chartered 1990
甲府 21 ワイズメンズクラブ

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

今月の強調
テーマ

2026 年 10 月会報

ASF

2026 年 10 月 6 日 (火) 発行

編集長 野々垣和宏

〒400-0032 山梨県甲府市中央 3 丁目 10-7
山梨 Y M C A グローバルコミュニティセンター

☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

国際会長	ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク(フィンランド) “Waking the Sleeping Giant with Blue Music”「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」 “YMI-Empowering Life”「YMI-人生を力づける」
アジア太平洋 地域会長	ラチャン・マニカーン(タイ) “Awakening the Asia Pacific with Blue Music” 「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」 “Empowering Communities, Inspiring Generations”「地域社会を力づけ、世代を鼓舞する」
東日本区理事	山下 真(十勝) 「挑戦なくして進化なし」 ～響け 挑戦のブルーミュージック!!～
あずさ部部长	大和田 浩二(松本) 「親睦とCS活動を部の原動力として外へ飛び出そう」 ～改革を引継ぎ、さらに発展させる!!～
甲府21クラブ会長 荻野 清	“Let's Be Friends Everyone” 「みんな、友達になろう!!」 “One Step Closer, Friends Forever” 「一歩近づけば、みんな友達」

今月の
聖句

いかに幸いなことでしょう。弱いものに思いやりのある人は、災いのふりかかるとき主は
その人を逃れさせてくださいます。

旧約聖書・詩編 第41篇2節 小澤智之 選

10月 巻頭言

笹子トンネルから県内ルート談

甲府 21 ワイズメンズクラブ
会長 荻野 清



中央本線が笹子トンネルを抜けると、線路は直進して
笛吹市石和方面へ向かうのではなく、北へ大きく折れ、
甲州市勝沼を経て塩山へ至る。この迂回に関しては、
明治期の県内政商が大きく関わっているとの意見がある。
しかし実際は、地図上では不自然に感じるが、明治期の
鉄道建設技術と甲府盆地東縁の険しい地形を考えれば、
むしろ必然の選択であったと言える。もし笹子峠を越えた
直後にそのまま西へ進み、石和へ向かうルートを採用すれば、
笛吹川が深く刻んだ峡谷と急斜面を横断する必要が生じる。
とくに御坂山地の山裾は谷が鋭く落ち込み、長大橋梁と急勾配の
連続を避けられない。また、蒸気機関車が牽引する列車にとって、
こうした線形は過酷であり、幹線としての安定輸送を確保
できなかったと、判断できる。現在の中央道の下り線の
笹子トンネルを出てからの下り勾配を走ると、その

感覚が実感できる。

明治政府は中央本線を東京と名古屋を結ぶ国家的幹線
として位置づけ、勾配を極力抑え、曲線半径も大きく
取ることを重視した。建設費の抑制も重要で、当時の
技術では深い谷を跨ぐ高架橋や長大トンネルはリスク
が高く、維持費も莫大であった。こうした制約の中で
選ばれたのが、笹子トンネルを出た後に北へ折れ、塩
山盆地へ下るルートである。塩山側は地形が比較的緩
やかで、谷も広く、線路敷設に適した地帯が続く。盆
地の縁をたどることで勾配を抑え、安定した線形を確
保できた。

現在の感覚では、笛吹川沿いに直進して石和町方面へ
向かう方が合理的に見える。しかし、明治期の技術水
準では、谷を跨ぐ橋梁群や急勾配区間は現実的ではな
く、幹線としての信頼性を損なう恐れがあった。中央
本線の「北への迂回」は、地形と技術の制約の中で最
も安全かつ経済的な選択であり、結果として現在まで
続く安定した幹線輸送を支える基盤となっている。
後に記載しようと思うが、時代こそ異なるものの、超
電導リニア中央新幹線計画も、“地形の制約”と“技
術の可能性”が路線を決定づけた点で共通している。

9月会計報告

会計 水越正高

【会計報告】

2026 年 9 月末現在

水
越

項目	ニコニコ	バザー	トータル
目標値	250,000	100,000	350,000
9月の合計	27,000	0	27,000
9月末迄累計	89,600	0	89,600
達成率	36%	0%	26%

9 月ぶどう棚下例会報告

報告者：書記 藤原 琢也

1. 開催概要

日時：2026年9月12日（土）11:00～14:10

場所：勝沼ぶどうの丘

出席者：計41名

◆甲府21会員：22名 メネット：6名 ゲスト13名 ◆
ゲスト：YMCA 中田総主事、大和田あずさ部長
山口直前部長、甲府クラブ（小倉会長）、富士五湖ク
ラブ（望月次期会長ほか計3名）、八王子クラブ（久保
田会長ほか計5名）

◆ゲストスピーカー：ミシェル・ゴーチェ 神父（カ
トリックパリ外国宣教会）

2. 報告内容（議題・プログラム詳細）

(1) 開会聖句・会長挨拶

開会聖句：「互いに励まし合い、思いを一つにし、平
和を楽しみなさい」等の聖句を引用。世界の平和と被
災地への祈りを共有しました。（山縣ワズ）

会長挨拶（荻野会長）：各ゲストへの歓迎の辞を述べ
るとともに、4年前から定着している葡萄とワインの
聖地・勝沼での開催について感謝が伝えられました。

(2) 卓話（メインプログラム）

講師：ミシェル・ゴーチェ神父

テーマ：「生きる喜び」

概要：来日50年以上の経験談（日本語学習での苦難や、
誤解から生まれたユーモア溢れるエピソード）を交え
ながら講話が行われました。「完璧を目指すのでは
なく無力さを受け入れること」「人に頼ることの大切
さ（機械への過度な依存に対する警鐘）」について語
られました。教える立場であっても相手を追いつめ
ず、たとえ話などを通して視野を広げること、自ら敵
を作らずに「共に生きる」「心の平和を保つ」ことの
価値が共有されました。

(3) 各委員会・事業報告

○ファンド事業委員会（小澤委員長）：ブドウ事業に
て、新品種「サンシャインレッド」を追加し、全国（北
海道～九州）から約140セットを受注・貢献できた
旨を報告。

○プログラム・ドライバー委員会（寺田委員長）：
10月10日（土）「グルメの会」（ホテルバイキング等）
の出欠確認（締切間近）。
11月21日（土）YMCAにて「ベビーカーコンサート」
を開催予定。

○Yサ・ユース事業委員会（興水委員長）：11月3日
（火・祝）第66回YMCAバザーの準備状況報告（実
行委員長：佐藤重義ワイズ決定など）。

ヴァンフォーレ甲府のホームゲーム重複に伴うテント
確保状況、および販売品目（お菓子福袋、明野産大根・
白菜、花、和菓子、新米450kg、飲食出店）の確認。

○OCS 事業委員会（佐藤委員長）：バザー目標：来場者
600名以上、売上200万円以上。

「子どもゆめ基金」助成事業（助成金37万円）の進捗：

9月21日：銀河鉄道の森にて紙飛行機等を活用した
体験・交流イベントを開催予定（定員35名に対し
39名応募のため抽選等で調整）。

11月23日：クリスマスリース作り体験イベントを
開催予定（現在18名申込受付中）。

○YMCA 報告（平賀担当主事）：

バザー献品へのご協力依頼。

80周年記念募金への協力お願い。

10月3日（土）「グローバルフェスタ」へYMCA ブー
スを出展予定。

10月24日（土）「教育フォーラム（不登校と発達障
害を考える会）」（講師：本田先生）をYMCA 3階に
て開催。

8月26日実施「わいわい遊園地」の御礼。

決定事項

・バザー販売方法の一部変更：毎年の自家栽培＆収穫は
やめて、今年度は「明野産の大根および白菜」を取り寄
せ・仕入れて販売することを決定

・CS 事業イベントの展開：「子どもゆめ基金」を活用し、
9月21日（アウトドア体験）および11月23日（リース
作り）の体験型交流プログラムを正式決定・推進。
※9月21日の銀河鉄道の森デイキャンプは台風の為中止
となりました。

【おわりに（書記所感）】

9/12当日は直前の雨も無事に止み、猛暑を避けた非常
に心地よい気候のもとで例会を迎えることができました。
ミシェル・ゴーチェ神父様による心温まる卓話に続
き、懇親会での食前の感謝を大和田あずさ部長に、甲州
ワイン乾杯条例を遵守し乾杯のご発声を山口あずさ部直
前部長にいただき、和やかに懇親の会がスタートいたし
ました。山梨県産ワインを存分に楽しむことができ、参
加者一同、終始笑顔の絶えない大変賑やかで充実した時
間を共有することができました。ご多忙の中ご出席賜り
ました皆様、素晴らしい卓話を届けてくださったゴー
チェ神父様、そして開催にあたりご尽力いただきました
全ての皆様に書記より深く感謝申し上げます。皆様、大
変おつかれさまでした。また来年も勝沼の地で皆様とお
会いできますことを楽しみにしております。これから秋
に向けて各種イベントやバザー事業が本格化いたします
が、引き続き皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願い
申し上げます。

<9 月ぶどう例会出席者>

2026 年 9 月 12 日（土）

F

会員数	46名
第一例会出席者	22名
ゲスト出席者（敬称略）	13名
大和田浩二部長、山口直樹直前部長、中田総主事 ゴーチェ神父、長谷川あや子（八）、花輪宗命（八） 岡垣修武（八）、久保田貞視（八）、久保田佐和子（八） 望月喜代子（富）、望月勉（富）、尾崎時枝（富）、小倉 恵一（甲府） *八=八王子 富=富士五湖	
メネット	6名
総出席者数	41名
出席率（会員のみのみ）	47.8%



＜ブリテンにおいて個人情報保護の観点から、参加者のお写真の中で、名札部分は削除してあります。＞

10月 第1例会プログラム

日時：2026 年 10 月 6 日（火）18 時 30 分～

場所：山梨 YMCA 3 階 大澤英二記念ホール

司会：薬袋 勝ワイズ

【プログラム】

1. 開会点鐘 荻野 清 会長
2. ワイズソング / ワイズの信条
奏楽：杉田 博子 ワイズ
3. 今月の聖句 一言：小澤 智之 ワイズ
4. 会員ひと事 山縣 譲治 ワイズ
5. 会長 挨拶 荻野 清 会長
6. ハッピーバースデー
7. ワイズディナー
8. 連絡事項
9. YMCA 諸報告
10. YMCA の歌： 奏楽：杉田 博子 ワイズ
11. 閉会点鐘 荻野 清 会長

HAPPY BIRTHDAY

<10 月の誕生者> 敬称略
<メン>

10/3 内田 良幸 10/8 溝口 さと子
10/12 佐藤 重良 10/19 荻野 清

10/23 市川 将来

<メネット>

10/5 松村 仁子 10/5 野々垣 悦子
10/18 江口 三代子



今後の予定

- 10/6（火） 第一例会
10/10（土） 県内外散策&グルメの会（メネット
解散慰労会）
10/27（火） 第二例会（バザー準備委員会）
役員会ではありません
10/31（土） バザー準備（お菓子の袋詰め）
11/2（月） バザーテントなどの設営作業
11/3（祝・火） 山梨 YMCA バザー
11/10（火） 第一例会
11/21（土） ベビーカーコンサート
11/22（日） 神楽殿 音楽会（杉田ワイズ）
11/23（祝・月） 銀河鉄道の森デイキャンプ



第10回 ベビーカーコンサート

0歳からの親子で一緒に楽しむコンサート
会場内は「泣いても」「笑っても」「走り回っても」OK
子育て中のお母さん・お父さん 一緒に♪
入退場自由♪

2026年 11月21日（土） **70名 限定**

●会場 山梨YMCA 3階 大澤英二記念ホール ベテル
ベビーカーのままOK
●開場 10:30 ●開演 11:00 *演奏時間 約50分
●入場無料（要予約） ●駐車場有り ●おむつ替え・授乳室あり
●演奏 音楽アンサンブル パルフェ

Parfait
～パルフェ～

パルフェは、フルート 植田理恵、ピアノ 藤本美香、キーボード 大原美鶴の3人で活動している音楽アンサンブルです。音楽を通してやさしい時間を多くの方にすごしていただきたいと願い、保育所・小学校・施設・地域のイベント等でコンサート活動をしています

主催：甲府 21 ワイズメンズクラブ
協力：山梨 YMCA
お申込は：http://kofu21.com/baby2026autumn/
お問合せは：メール info.kofu21@gmail.com
携帯 090-6945-3194（寺田）まで

お申込はこちら

フィールドシアター推進モデル事業費補助金事業 Ensemble Grace Presents

チケット発売中

神楽殿初の響き

Music concert at the Kaguraden

日時：2026 年 11 月 22 日（日） 14:00 開演
会場：甲府市『穴切大神社』～神楽殿～
甲府市宝 2 丁目 8-5 穴切大神社
出演：ソプラノ 杉田 博子 チェロ 荻野 裕子
ヴァイオリン 秋山 史 ピアノ 田中 美緒
チケット：3,000 円（全席自由）
お問合せ・申込：ムジカグレイスまで
✉ co-co@land.linkclub.or.jp
☎ 055-222-5187

メール

甲府市宝 2 丁目 8-5 穴切大神社

〇森の探検と森のクラフト作り

銀河鉄道の森デイキャンプ

11/23
（月・祝）

申込み受付中

締切 11/10（火）



友だちになろう！③ ～佐藤利之氏～



新旧クラブ書記の引継を兼ねた対決対談
今日の友だちは、佐藤 利之 さんです。

＜クルマの修理業界の課題と経営方針＞

⑤では、まずお仕事関係のお話を。最近どう？

佐藤 最近修理多いですね。結構ヒドいのが多いですよ。

⑥そんな中で、修理ってめちゃくちゃ高くなってない？

佐藤 うちもヤバいです。コストが凄く上がっています。

⑥ちょっとぶつけても修理代ってとても高いから、「車両保険」入ってないと大変なことになるね。

佐藤 そうですね、すぐ50万とかになりますね。まあ全方位カメラとか安全装置類によって工賃が嵩むこともあるし、全国的に工賃の見直しもされていますね。バンパーを直すといっても、中に安全装置の配線とか入っているから大変なんですよ。そして部品代が高騰しているし、塗料代も上がっている。

⑥業界的にはどのくらい上がっているの？

佐藤 業界として「コスト」が1.5倍になっている感ですね。

⑥そんな中で特に気をつけていることってありますか？

佐藤 やはり車両保険に入っていない人もいますので、なるべく費用をおさえるように、中古部品を使った格安修理の提案をするなど一人ひとりに合った提案をしています。

⑥お薬で言ったらジェネリックみたいなものかな。でも、車検でがっばり儲かるんじゃないの？

佐藤 いえいえ、車検は基本工賃が安いから儲からない構造になっています。そして、うちの場合先代からのモットーで、「1デイ車検は受けない」ことにしているんですよ。さらに手間をかけて、じっくりと見させて頂いています。通常2泊3日での作業です。

⑥オレもこの間愛車の車検をやってもらったけど、ホントにサービスしてもらいました。その辺をPRしないかね。

「ワイズのみなさん、クルマのトラブル・車検など、困ったらサトウオートショップへ！」

佐藤 野々垣さんのお声掛けで、結構クラブの皆さんにもお使い頂いております。ありがとうございます。これから人口も減ってくる中で、やっぱり原点は「一人のお客さま、一台の車を大切にします」です。板金、修理やらせて頂きます。

＜甲府 21 クラブ活動について＞

⑥ところで、11月のYMCAバザーは出られる？

佐藤 朝行きます。

⑥銀河鉄道の森デイキャンプには、お姉さんとお子さんにも

参加して頂けるみたいで、有難いことです。

佐藤 姉貴は、去年も参加して楽しかったみたいで。上はもう中学生かと思うんですが、楽しみにしているようです。

⑥佐藤重良さんに言ったら泣いちゃいますね（笑）。書記として始めて3ヶ月だけでも心が折れてきた。なにしろ例会や、イベントの案内と出欠依頼をだしても、反応がなかなかないから。最近しつこいぐらいしょっちゅうメールで出している。ブリテンに載せる例会報告は、まあ慣れていた、って感じかな。

佐藤 たいしたことやっていませんが、やっぱちょっと大変でしたね。水越さんが書記の時はホントにスゴく熱心にやられていましたね。頭が下がります。

＜仕事と恋、そして・・・＞

⑥ところで、なんか面白いキャンペーンをやっているって聞いたけど。佐藤と鈴木の名字がどうのこうの、って。

佐藤 日本一多い苗字どうしの「サトウ」と「スズキ」が**コラボ！**というキャンペーンなんですけど、スズキの車の商談会です。来てくれたら「サトウのご飯」か「スズキの立体シール」をプレゼント。因みに、佐藤さんか鈴木さんだったら、どっちもプレゼント。

⑥普通に、スズキ自動車大商談会 でいいのに、おもしろいね。

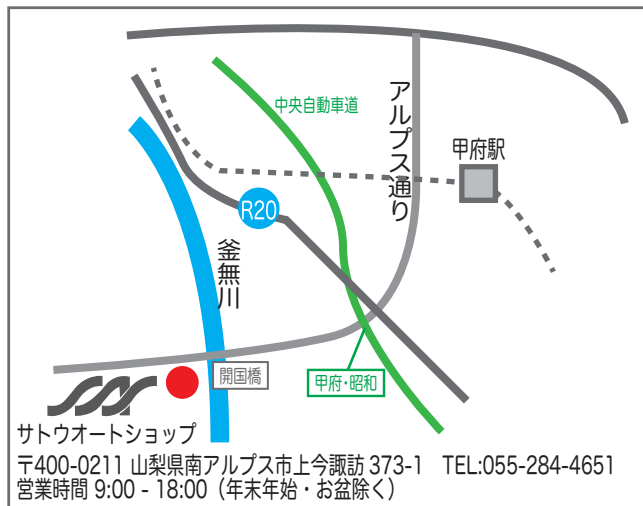
ちなみに、恋の話は、子どもへの愛情。目を細めて熱く語るの、途中で打ち切りました。

＜サトウオートショップ＞

父の会社を継いだ2代目。従業員は34名。給与体系・複利厚生の見直し（引き上げ）を実施。拡大路線はとらずに、既存顧客を大切にする経営志向。先代とのギャップ（経営スタイル・従業員との関係性）に悩みつ、従業員に助けられて経営している。

*インタビュー 藤原 琢也

F



“Let's Be Friends Everyone”
“One Step Closer, Friends Forever”
「みんな、友達になろう!!」
「一歩近づけば、みんな友達」



マーケットeye

双眼鏡の進化について

野々垣 和宏



この写真を見てください。観光地にあるコイン式双眼鏡の写真です。右はよくみかけるタイプですが、左側は、ちょっと違う。これは名古屋興和オプトロニクス株式会社の製品です。

メーカーのカatalogには、こう書いてあります。

▼従来ひとりでしか覗けなかった望遠鏡の景色を、親子

やカップル等、複数の人が一緒に楽しめる新しいタイプの望遠鏡です。▼10 インチの液晶カラーモニタがシャープで明るい画面を可能にしました。▼ボタンによるズーム機能は、どなたでも簡単にゲーム感覚で操作できます。また、観たいポイントに常に焦点が合うオートフォーカス機能を備えています。

ぶどう棚下例会の時に久々にコイン式双眼鏡を見て調べてみました。観光地などの双眼鏡では、40 年以上も右のカタチを販売しているそうです。希望小売価格 62 万円（税別）。結構高いものですね。そのうえで、カatalogによれば、「観光用望遠鏡本体や設置時に掛かる経費および故障時の修理等も弊社にて負担いたします」という言葉が。つまり、場所だけ確保出来れば、あとはお金がかからずに観光客の便宜をはかることが出来る、という仕組みです。1 回 100 円。本体価格を償却するだけでも 6,200 人が利用しないといけません。他に設置料とかメンテナンス料もかかるわけですし。実際に観光地には、ほとんどお金が入らないのだろうな、とも思います。そういうビジネスモデルがある、ということです。

因みに、テレビタイプの望遠鏡は、145 万円（税別）。写真は、お台場の球体展望室「はちたま」に設置されているものです。

見慣れた風景に、マーケット E Y E。今回はペンリレーの原稿が間に合わなかったので「埋め草」です。



◆YMCA便り◆

「チャリティーバザー始動と秋の例会から」

総主事 中田 純子

秋の深まりとともに実りの季節を迎えました。

いよいよ YMCA 2 大イベントの一つである「チャリティーバザー」が、11 月 3 日「文化の日」の開催に向けて本格始動いたしました。本事業はワイズメンズクラブとの大切な協働事業であり、今年度は甲府 21 ワイズメンズクラブの佐藤重良ワイズメンに実行委員長をご就任いただき、地域社会へ貢献することを目的として準備を進めております。

今年は「地域」「感謝」「こども」「環境」という 4 つのキーワードを掲げました。地域貢献を第一に考え、この場所で事業活動を行わせていただける感謝の気持ちを示すとともに、子どもとご家族が心から楽しめる環境を整え、YMCA の活動へ繋げていく所存です。

こうした協働を支える原動力となっているのが、日頃の例会で培われる絆と対話です。それぞれの例会には、あずさ部の各クラブや DBC のワイズメンといった温かいゲストをお迎えし、素晴らしい出会いと交流が生まれております。毎年集う例会だからこそ「この日この時に再会できる」仲間がいることは大きな喜びであり、卓話者の方々による心沁みのお話もまた、私たちの心を豊かに満たしてくれています。

去る甲府・やまなみ合同例会では、YMCA の土肥スタッフが卓話者となり、国際交流 TOF 助成金事業である昨年度のフリースクール活動その他の報告、今年度の教育フォーラム実施に向けた方向性が共有されました。現場の歩みと今後の展望を分かち合い、YMCA の課題を自分たちの課題として背負ってくださるワイズの存在こそが協働の根幹であり、大変力強い励みとなっております。あわせてワイズメンの皆様とのユース活動支援についての対話を通じて、この歴史を次の世代へどのように継承し発展させていくか、未来予想図を描くための貴重なヒントもいただきました。

さらに、甲州勝沼ぶどうの丘での「ぶどう棚下例会」において旬の味覚や地の恵みを味わいながら育まれた和やかな親睦、富士五湖ワイズメンズクラブによる世界遺産・富士山五合目の佐藤小屋での「富士山例会」は、ボランティア精神の原点に立ち返るきっかけとなりました。各地で深められたワイズメンとの絆は、YMCA を支え続けていただく基盤です。

これまで紡いできた歩みと絆を力に、11 月 3 日のバザーをはじめ、これからもそれぞれの地域で愛を届け世界に広げよう「幸せの輪〇」を。

